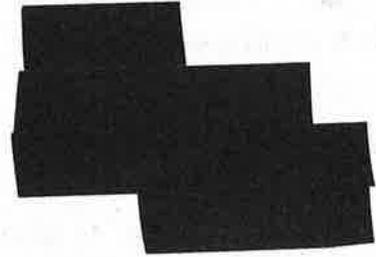


# 請願第 2 号

2021 年 4 月 5 日

## ゆくのき学園の総括の審議のやり直しを求めるに関する請願

町田市教育委員会教育長 様



### (請願の要旨)

1 月の「まちだの新たな学校づくり審議会」において提示された資料に誤りがあったため、正しい資料の提示と、それにもとづく公正な審議のやり直しを求めます。

### (請願の理由)

1 月の審議会で事務局から提示された、資料 1 1「小中一貫ゆくのき学園(大戸小学校・武蔵岡中学校)、について」に誤りがあると考えられます。

3 児童・生徒数の就学の状況の(2)武蔵岡中学校・堺中学校の表の中に、武蔵岡中学校で指定校変更して出た生徒が 46 人、堺中学校に指定校変更で入った生徒が 46 人となっております。そして、「6、小中一貫ゆくのき学園のあり方について」で次のように結論づけております。

小・中教員による相互乗り入れ授業による少人数指導や、小学校 5 年生からの部活動参加、小中合同行事といった小中一貫校の特長を活かした教育活動が評価されています。

しかし、2020 年度の就学の状況において、特に武蔵岡中学校から堺中学校へ約 44% (117 人中 52 人) が指定校変更をしています。そこには、子ども達の人間関係から見たデメリットや希望する部活動を選ぶことができないといった小規模校のデメリット(課題)が影響を与えており、他の町田市立学校と同様に「町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方」に基づいて、学校統廃合の議論を進めていく必要があります。

「武蔵岡中学校から堺中学校に約 44% が指定校変更をしている」⇒「学校統廃合の議論を進める必要がある」という論理のもとに、審議会で議論されました。この論理の前提条件が誤りであったらどうしますか？審議会は虚偽の資料をもとに審議を進めたことになり、市民から責任を問われることになることでしょう。また、この虚偽の資料を審議会に提出した事務局もまた、責任があります。

さて、この前提条件ははたして正しいのでしょうか？私たちは調査を開始しました。少なくとも、2021 年 3 月に大戸小学校を卒業した児童の中で、4 月に堺中学校に入学する生徒は 2 人です。これまで毎年、大戸小学校を卒業した児童が、武蔵岡中学校に入学せずに堺中学校に入学した生徒の数は、教育委員会

が調査すればおわかりになるはずです。いずれにしても、約44%は虚偽の数字と考えられます。

はて、なぜこのようなことが起こるのでしょうか？調査したところ、次のことが考えられることがわかりました。

相原町に中相原という地区があります。その中相原は、小学校区は相原小学校です。しかし、中学校区は武蔵岡中学校です。ですから、小学校は相原小学校に通学していた児童は、友人もいますので、そのまま堺中学校を希望します。それらの児童は、武蔵岡中学校から堺中学校に指定校変更届を提出することになります。

事務局から出された資料は、この指定校変更届を出された数をそのまま書いたと考えられます。

これで、「武蔵岡中学校から堺中学校に約44%が指定校変更をしている」⇒「学校統廃合の議論を進める必要ある」という論理は成り立たないことがおわかりになったことでしょうか。前提条件が虚偽でありますので、この結論は導くことはできないこととなります。

この資料を作った事務局の資料をそのままのみにして、虚偽の資料をもとに審議を進め、学校統廃合の結論を出した審議会の責任は免れないと考えますが、いかがでしょうか？

この資料は、インターネットで全世界に拡散されております。インターネットを検索しますと、多くの方がこの資料を見ているようです。

いずれにしても、この資料11をそのままにしておくことはできません。また、虚偽の資料をもとに審議したわけですから、まちだの新たな学校づくり審議会としても、再度、正しい数字にもとづいて審議すべきと考えますが、どのようにお考えでしょうか？

ゆくのき学園について総括される場合、児童・生徒数のみならず、2012年の開校当初の考え方に戻って総括が行われることが必要と考えます。

ゆくのき学園は、小中一貫校であります。それから、小規模特認校であります。教育学者の先生方は当然ご承知のことと思いますが、これらは国の政策でもあります。町田の適正規模・適正配置を考えるとき、ゆくのき学園を他の学校と同じように児童・生徒数が少ないからと結論を出すことは早計であると考えます。

ゆくのき学園は、町田市の小中一貫校のモデル校になっています。2012年の開校以来、ゆくのき学園では、入学説明会でも小中一貫校だと説明しておりますし、保護者達も小中一貫校であること、少人数であることを頭において、我が子を入学させました。県を超えて選んで入学させた保護者も多いのです。また、ゆくのき学園に入学させるために一家で転居した方も少なくありません。

3月の審議会に、ゆくのき学園の「保護者と教職員の会」からのアンケート調査が示されましたが、お読みになりましたか？冒頭、佐藤会長が約90通ある中で、おおむね反対の意見でしたと言われましたが、保護者の願いは、ゆくのき学園を存続させてほしいのです。また、保護者有志が市長に要望書を提出し

ました。これを廃校になる悲しきとかなつかしきとか不安とかいう情緒的な感情で片づけないでほしいと思います。

保護者達にとって、ゆくのき学園は必要なのです。この学校が廃校になったら、我が子はどうすればいいのだろうかと考えておられます。また、他の学校で不登校になったお子さんを持ち、やっと見つけた学校がなくなれば、またしても不登校になるかも知れないのです。そうなった場合、審議会のみなさんは責任がとれるのでしょうか？

保護者達や地域の方々には、2週間という短い間でしたが、署名運動をしました。卒業生や中学生や小学生も駅に立ってゆくのき学園の存続を呼びかけるなどという光景は見たことがありますか？子連れのお母さんが、泣きながらゆくのき学園を廃校にしないでくださいと訴える姿を見たことがありますか？集めた署名は、3000筆を超えます。2週間で3000筆というのは、驚異的な数です。ゆくのき学園の保護者・地域・在校生・卒業生のみなさんにとって、ゆくのき学園はなくてはならない学校なのです。

ゆくのき学園は、2012年開校当初から小規模です。だから、小規模特認校の認定を受けたのではありませんか。町田市は、この学校を人数の多い学校にしたかったのでしょうか？当初、スクールバスを走らせる計画もあったようですが、結局、10年間実現しませんでした。また、人数の多い学校を目指すのであれば、他の地域にも宣伝するとかもできたはずですが、しかし、インターネットを見てもそのような記載は全くありません。町田市が必要な施策をとらないで、児童・生徒数が増えないといえるのでしょうか？

小中一貫校は、子ども達の教育にとってどうだったのでしょうか？ゆくのき学園の保護者達は、小中一貫校になってから、とても良くなった、特に中学生が成長したと言っています。このことを重視すべきではありませんか？

小規模特認校となっているわけですから、人数が少ないのは当たり前ではありませんか。ゆくのき学園の総括をするとしたら、児童生徒数についてだけではなく、小中一貫校についての町田市の政策研究についても問題にすべきです。小中一貫校であることを保護者に説明して入学させておきながら、途中ではしごをはずすようなやり方はすべきではないと思います。

「まちだの新たな学校づくり審議会」の答申が5月の定例教育委員会に出されると聞いております。その前に、ゆくのき学園の総括を、正しい数字にもとづいて審議をやり直して頂けるようお願い致します。

## 小中一貫ゆくのき学園（大戸小学校・武蔵岡中学校）について

小中一貫ゆくのき学園は、2008年度に大戸小学校・武蔵岡中学校の全学級が単学級となったことを契機として、少人数ならではの特長を活かし、児童・生徒にきめ細やかな9年間の継続的な指導を行うために、町田市初の合同校舎型小中一貫校である「小中一貫ゆくのき学園」（以下「ゆくのき学園」として2012年度に開校しました。

しかし、教育委員会が行った児童・生徒数推計では、町田市立学校の児童・生徒数が2040年度には2020年度と比べて約30%減少する見込みであることから、「まちだの新たな学校づくり審議会」（以下「審議会」）において、町田市立学校の統廃合を含めた通学区域の見直しを検討しています。

そのうち、ゆくのき学園の調査審議に際して、委員からゆくのき学園の総括が必要ではないかというご意見があったことから、ゆくのき学園の現状と今後のあり方について説明します。

### 1 小中一貫ゆくのき学園の主な特長

#### (1) 小・中教員による相互乗り入れ授業の実施

小・中学校それぞれの教員がお互いの授業に参加する連携授業を日常的に行うことで、きめ細やかな指導や専門性を生かした指導を行っています。

#### (2) 小学校5年生からの中学校部活動への参加

小学校5年生からの中学校部活動へ参加し、小学校から専門的な活動を行うことができます。

#### (3) 合同運動会をはじめとする各種合同行事

合同運動会や児童会と生徒会が協力して全校児童生徒が参加するレクリエーションを企画するなど、小学生と中学生による合同行事を実施しています。

#### (4) 地域や近隣の大学との連携による多様な教育活動

地域、学生と連携・協力して、中学校の放課後自主学習の場である「学びの場」と「補充学習」や小学校生の放課後学習教室「ゆくのき塾」、体験学習などを実施しています。

### 2 児童・生徒数の推移

区分	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
大戸小学校	124	143	153	157	167	151	144	136	131
前年比		▲19	▲10	▲4	▲10	▲16	▲7	▲8	▲5
武蔵岡中学校	87	80	83	74	81	84	85	81	74
前年比		▲7	▲3	▲9	▲7	▲3	▲1	▲4	▲7

### 3 児童・生徒の就学の状況（2020年度）

#### (1) 大戸小学校・相原小学校

区分	大戸小学校			相原小学校		
	①2020年5月1日児童数		131人	①2020年5月1日児童数		409人
	②指定校変更前人数（児童数-入+出）		133人	②指定校変更前人数（児童数-入+出）		407人
	③=①-②		-2人	③=①-②		2人
	入	理由	出	入	理由	出
小規模特認	19人	—	0人	0人	—	19人
通学区域緩和制度	0人	—	12人	12人	・友人関係 5人 ・その他 7人	0人
指定校変更	1人	・途中転居 1人	10人	10人	・途中転居 2人 ・兄弟関係 6人 ・教育的配慮 2人	1人
合計	20人	—	22人	22人	—	20人

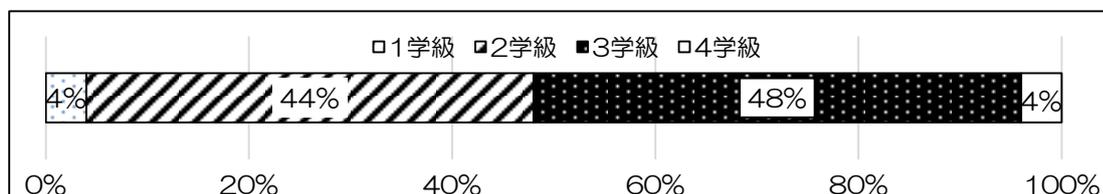
## (2) 武蔵岡中学校・堺中学校

区分	武蔵岡中学校			堺中学校		
	①2020年5月1日生徒数	74人		①2020年5月1日生徒数	569人	
	②指定校変更前人数(生徒数-入+出)	117人		②指定校変更前人数(生徒数-入+出)	526人	
	③=①-②	-43人		③=①-②	43人	
	入	出		入	出	
	理由	理由		理由	理由	
小規模特認	9人	—	0人	0人	—	9人
通学区域緩和制度	0人	—	6人	6人	・友人関係 3人 ・部活 3人	0人
指定校変更	0人	—	46人	46人	・兄弟関係 1人 ・小中継続 6人 ・特認地区 39人	0人
合計	9人	—	52人	52人	—	9人

## 4 町田市立学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果(2019年度)

## (1) 1学年あたりの望ましい学級数とその理由(大戸小学校) ※保護者

回答があった保護者のうち、複数学級(2学級以上)が望ましいとのご意見が96%でした。

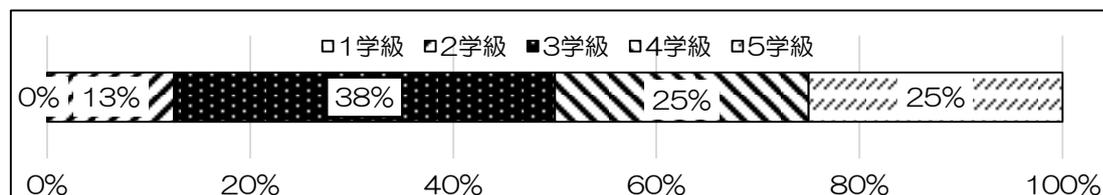


望ましい学級数	理由
2学級	1クラスだと9年間一緒に、いじめられた時のにげみちがなくなる。 クラス替えが出来る為 クラス替えが必要だと思う。友達関係は固定になっていく。 少子化により学級数が減るのは仕方ないが、2学級はないと、クラス替えなど、人間関係で固定化されてしまう。
3学級	いじめがあった場合、少ないクラス内では、逃げ道がない。高校進学時に、小人数のクラスでは、ギャップを感じる。 クラス替えがないと刺激が少なく、考えが固定されやすい。 クラス替え等、交流が図れる。 少なすぎても多すぎても良くないかと思う。

※理由は、自由記述で回答があった内容のみ記載

## (2) 1学年あたりの望ましい学級数とその理由(武蔵岡中学校) ※保護者

回答があった保護者のうち、複数学級(2学級以上)が望ましいとのご意見が100%でした。



望ましい学級数	理由
3学級	友達の幅が増える。
4学級	少なすぎず先生の目がとどく数

※理由は、自由記述で回答があった内容のみ記載

## 5 まちだの新たな学校づくりに関するアンケート調査（2020年度）

■ゆくのき学園の評価に関する保護者からのご意見 ※個人が特定される内容は編集しています。

（教育活動への評価）

小中一貫校に通学させていて、メリット・デメリットはあります。先生方が、よく子ども達を見ていてくれるなと感じます。

又、子ども達も上の学年は下の学年を下の学年は上の学年のお手本になり、憧れになったりと成長する過程で、大切な事を学んでいると感じています。素敵な学校をなくさないで欲しいです。

（小規模校に対する評価）

子どもが大戸小・武蔵岡中に行きました。小1～中3まで1クラスです。転入校生以外は、ずっと同じメンバーで、運動会はクラス単位で紅白に分けられず、クラスを半分に分けました。

中学では、サッカー・野球等の部活が出来ず可哀想な思いをしました。人間関係につまずいている子は、何年もずっと我慢していました。もっと早く統廃合して欲しかったです。

ゆくのき学園なんて作りましたが、その時に統廃合して欲しかったです。残念でなりません。ゆくのき学園を作った人達の先見の明の無さすぎにあきれます。ゆくのきにした事により、部活等が出来なかった子達が沢山いた事を知ってください。

大人がのんびり考えているうちに、子供はどんどん大きくなります。1年でも早く統合出来る様に急いであげてください。宜しくお願いします。キツイ言い方になり、申し訳ありません。

## 6 小中一貫ゆくのき学園のあり方について

小・中教員による相互乗り入れ授業による少人数指導や、小学校5年生からの部活動参加、小中合同行事といった小中一貫校の特長を活かした教育活動が評価されています。

しかし、2020年度の就学の状況において、特に武蔵岡中学校区から堺中学校区へ約44%（117人中52人）が指定校変更をしています。そこには、子どもたちの人間関係から見たデメリットや希望する部活動を選ぶことができないといった小規模校のデメリット（課題）が影響を与えており、他の町田市立学校と同様に「町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方」に基づいて、学校統廃合の議論を進めていく必要があります。